

マスクの着用について

新型コロナウイルス感染症の対応のひとつとしてマスクの着用をお願いします。0～2歳の子どもさんについては強制しませんが、3歳以上の子どもさんに関しては、可能な限り着用をお願いいたします。(乳幼児の場合は、適切な管理ができず、マスクをすることで何度も顔に触れてしまう、マスクを外してしまうなど、マスクをすることでかえって感染を広げてしまう可能性があるため)

また、鼻水や汗、遊んでいる最中に汚れてしまうこともあります。必ず、予備のマスクの準備も合わせてお願いいたします。

職員もマスク着用で、笑顔で対応させていただいています。



感染症予防の基本は……。

- 1 手指の衛生 (手洗い) ・ ・ 石けんを使った手洗い
- 2 咳エチケット ・ ・ マスクの着用
- 3 定期的な換気
- 4 人と人との距離をとる
- 5 体調不良があるときは登園・出勤をしない。



桜の季節もあっという間に過ぎ、新緑のまぶしい時期となりました。新しい子どもたちも少しずつ保育園になれてきて、笑顔で過ごす姿が多くなってきました。朝晩の気温の差が激しく、体調を崩しやすいときでもあります。十分な睡眠を確保するとともに、薄手の衣服を重ねるなど気温に応じて衣服の調節ができるよう準備をお願いいたします。



5月の乳幼児健康診査

7日(金) 乳幼児健康診査

17日(月) 1歳6か月児健診

21日(金) ことばの相談

26日(水) 赤ちゃん相談

27日(木) 3歳児歯科健診

詳しくは、広報しずくいしで確認の上お出かけ下さい。



子どもが訴える症状 その1 熱が高い

*こんなときは病院へ

熱と同時に次のような症状が見られる場合は、病院受診をしましょう。

- ・ 下痢や激しいおう吐がある。
- ・ 脱水症状がある。
- ・ 唇やつめが紫色になる(チアノーゼ)。
- ・ 呼吸が荒い。
- ・ ひきつけが10分以上続く。

*家庭での手当て

- ・ 体温計で正確に測る。

厚着や室温が高いだけでも、子どもの体温は上がります。まずは体温計で正確な数値を確認しましょう。

・ 安静にする

発熱以外に症状がなく、食欲があって機嫌がよければ、安静にして様子を見ます。手足が冷たくて寒そうにしているときは掛け物等で温め、逆に全身が熱いときは、水まくらなどで冷やします。市販のおでこを冷やす商品を使う場合は、はがれた際、口をふさぐ危険性があるので注意が必要です。股関節や、わきの下など大きな血管のある場所を冷やすのも効果的です。十分な水分補給を心がけ、汗をかいたら下着を取り替えます。

- ・ 解熱剤は指示通りに使いましょう。(38・5℃以上での使用が望ましい。)

・ 解熱剤を使った後、24時間熱が上がらないことを確認してからの登園をお願いします。